

平成30年6月18日

各 位

一般財団法人 厚生労働統計協会  
会 長 松 谷 有 希 雄

「平成30年度社会保障・人口問題基礎講座」の開催について（ご案内）

平素から、当協会の事業につきまして格別のご高配を賜り、有り難く厚くお礼申し上げます。

さて、今年度も厚生労働省及び国立社会保障・人口問題研究所の後援のもとに「平成30年度社会保障・人口問題基礎講座」を別添実施要領により開催することとしました。

この講座は、社会保障制度の現状や抱えている課題等、社会保障全般にわたる最新の情報や我が国の少子化・長寿化とその周辺に係わる問題を広く取り上げ、受講者に対して理論と実践の両面から、当面する諸問題の分析・解明に必要な指針を提供しようとするものです。

貴関係職員の方々の積極的なご参加をお願いいたしたく、ご案内申し上げます。

なお、会場の都合等により、受講のお申し込みは別添申込要領により平成30年8月17日（金）までをお願い申し上げます。

# 平成30年度社会保障・人口問題基礎講座実施要領

主催 一般財団法人 厚生労働統計協会  
後援 厚生労働省  
国立社会保障・人口問題研究所

## 1 趣 旨

この基礎講座は、地方公共団体や社会福祉団体等において企画調整、社会保障関係・人口統計関係の業務に携わっている職員をはじめとして、対象者を特定せずに、社会保障全般及び人口問題にわたる基礎的な事項を、統計や制度改正等の政策動向に関する情報を活用して分かりやすく説明し、より広い視野から問題の分析、解明に必要な知識を提供するものです。  
本講座は、厚生労働省及び国立社会保障・人口問題研究所の協力を得て、一般財団法人 厚生労働統計協会が主催、実施します。

2 期 日 平成30年10月10日(水)～10月12日(金)

3 会 場 品川フロントビル会議室 (B1F)  
東京都港区港南2-3-13  
電話 03-5463-9957

4 講座内容及び講師名(\*講師及び講座内容は都合により変更する場合があります。)

- |                    |                         |
|--------------------|-------------------------|
| ・日本の社会保障政策について     | 榎本 健太郎 (厚生労働省社会保障担当参事官) |
| ・労働政策の主要課題と今後の方向   | 村山 誠 (厚生労働省労働政策担当参事官)   |
| ・将来推計人口が描くこれからの日本  | 金子 隆一 (明治大学政治経済学部特任教授)  |
| ・出生率と結婚の動向         | 津谷 典子 (慶應義塾大学経済学部教授)    |
| ・医療制度の現状と課題        | 浜田 淳 (岡山大学医学部教授)        |
| ・介護保険制度の現状と今後の課題   | 増田 雅暢 (東京通信大学人間福祉学部教授)  |
| ・都道府県,市区町村の将来人口と課題 | 江崎 雄治 (専修大学文学部教授)       |
| ・年金制度の現状と課題        | 江口 隆裕 (神奈川大学法学部教授)      |

5 受講者定員 180名

6 受講料 10,000円(当協会賛助会員は半額)

平成30年度社会保障・人口問題基礎講座 時間表

\*講師及び講座内容については都合により変更する場合があります。

第1日 平成30年10月10日（水）

時 間	講 座 内 容	講 師
12:30～	受付開始	
13:00～13:20	開講挨拶・オリエンテーション	
13:20～14:50	講座① 日本の社会保障政策について	榎本 健太郎(厚生労働省社会保障担当参事官)
14:50～15:00	休憩	
15:00～16:30	講座② 労働政策の主要課題と今後の方向	村山 誠(厚生労働省労働政策担当参事官)

第2日 平成30年10月11日（木）

時 間	講 座 内 容	講 師
10:00～11:30	講座③ 将来推計人口が描くこれからの日本	金子 隆一(明治大学政治経済学部特任教授)
11:30～13:00	昼食・休憩	
13:00～14:30	講座④ 出生率と結婚の動向 <small>—少子化と未婚化はどこまで続くか—</small>	津谷 典子(慶應義塾大学経済学部教授)
14:30～14:45	休憩	
14:45～16:15	講座⑤ 日本の医療の現状と課題	浜田 淳(岡山大学医学部教授)

第3日 平成30年10月12日（金）

時 間	講 座 内 容	講 師
10:00～11:30	講座⑥ 介護保険制度の現状と今後の課題	増田 雅暢(東京通信大学人間福祉学部教授)
11:30～13:00	昼食・休憩	
13:00～14:30	講座⑦ 都道府県,市区町村の将来人口と課題	江崎 雄治(専修大学文学部教授)
14:30～14:45	休憩	
14:45～16:15	講座⑧ 年金制度の現状と課題	江口 隆裕(神奈川大学法学部教授)

## 平成30年度社会保障・人口問題基礎講座 受講申込要領

1. 受講のお申し込みは、別紙「平成30年度社会保障・人口問題基礎講座申込書」に必要事項をご記入の上、平成30年8月17日(金)までに、基礎講座事務局宛に郵送又はFAXによりお申し込みください。
2. お申し込みをいただいた受講者の方には「受講票」をお送りいたします。講座当日にご持参ください。
3. 受講者定員は180名となっております。会場の都合により、定員になり次第申し込みを締め切らせていただきます。お早めにお申し込みください。
4. 受講料のお支払いは「受講票」到着後、下記の銀行口座に平成30年9月10日(月)までにお振り込みください。

領収証が必要な方は講座当日に発行いたしますので、お申し込みの際に別紙「平成30年度社会保障・人口問題基礎講座申込書」の領収証発行願いの欄の「領収証発行希望」に○印をお付けください。

銀行名	りそな銀行
支店名	麻布支店
口座種別	普通預金
口座番号	1557673
口座名	(一財)厚生労働統計協会 [(いちざい)こうせいろうどうとうけいきょうかい]

お振り込みの際、ご入金確認の都合上、お振り込み人の最初に（先頭に）

「受講票」に記載しております「**受付番号**」を入力又は記載してください。

\*なお、「**受付番号**」を入力等が不可能である場合は、お振り込み人が受講者であるということがはっきりわかるようお手続きください。

お問い合わせ先

基礎講座事務局 担当：清竹、広瀬、三好  
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町4-9  
小伝馬町新日本橋ビルディング3階  
TEL 03-5623-4123  
FAX 03-5623-4125

# 平成30年度 社会保障・人口問題基礎講座 受講申込書

平成 30年 月 日

お 申 込 ご 担 当 者			
団体名・部課名			
申込者名			
住 所			
TEL		FAX	
賛助会員 番号			

下記のとおり、計\_\_\_名申し込みます。

受 講 者			
所属 団体名			
部課及び 役職		(フリガナ) 受講者名	
所属 団体名			
部課及び 役職		(フリガナ) 受講者名	
所属 団体名			
部課及び 役職		(フリガナ) 受講者名	

- \* 受講票は申込ご担当者へ送付させていただきます。
- \* 受講者が4名以上の場合は、当用紙を複写してご使用ください。

**● 個人情報の取り扱いについて**

ご記入いただいたお客様の個人情報は、参加情報に関するお問い合わせに利用いたします。その他の、協会の個人情報の取扱いに関わる事項につきましては、協会HP上の「個人情報の取り扱いに関して」(<http://www.hws-kyokai.or.jp/association/privacy.html>)の記載をご参照の上、協会の個人情報の取り扱いに同意頂けましたら下欄にチェックをお付けください。



個人情報の取り扱いに同意する。

領収書の発行	・希望する	・希望しない
--------	-------	--------

○希望するを選択された方、下記をご記入ください。

宛名名称		* 記入がない場合は、所属団体名で記載させていただきます。
但書内容		* 記入がない場合は、[平成30年度社会保障・人口問題基礎講座受講料として]とさせていただきます。
日付		* 記入がない場合は、[平成 年 月 日]とさせていただきます。
領収金額		* お手数ですが、確認のため記入してください。

請求書の発行	・希望する	・希望しない
--------	-------	--------

○希望するを選択された方下記をご記入ください。

宛名名称		* 記入がない場合は、所属団体名で記載させていただきます。
但書内容		* 記入がない場合は、[平成30年度社会保障・人口問題基礎講座受講料として]とさせていただきます。
日付		* 記入がない場合は、[空欄]とさせていただきます。

受講証書	・要	・不要
------	----	-----

○受講証書を最終日(全講座修了後)にお渡しする予定しておりますが、要・不要をお知らせください。

# 新規賛助会員様を募集します。特典がさらに増えました。

## 1 賛助会とは

当協会では、昭和 40 年に厚生労働統計を利用される会員に対して、当協会発行の厚生労働統計に関する各種刊行物の頒布を行い業務上の資料に供するとともに、厚生労働統計の普及啓発に寄与することを目的に賛助会制度を発足しました。

### 【会員の特典および便益】

- (1) 当協会の事業について、報告を受けまたは運営について提案することができます。
- (2) 当協会において毎年発行する新規刊行物（磁気データファイルを除く）を発行の都度無償で受けることができます。（年額約 28 万円相当）  
また、当協会発行の磁気データファイルについては、3 割引で購入することができます。
- (3) 会員が業務上必要とする統計資料について専門家の指導を求め、または相談することができます。
- (4) 厚生労働統計に関する必要な資料の斡旋または、コピーサービスを受けることができます。
- (5) 調査集計業務について依頼することができます。
- (6) 月刊誌「厚生の指標」の論文検索と論文参照サービスを当協会ホームページから優先して利用することができます。

【会 費】 年額 13 万円

## 2 追加特典

この度、新たに下記の特典を追加し、会員の便益にさらに寄与することといたしました。会員様にお知らせいたしますとともに、新規のご加入者様を募集いたします。

- (1) 「社会保障・人口問題基礎講座」の受講料を半額割引。  
平成 30 年度は 10 月 10 日（水）～12 日（金）、東京都港区：品川フロントビル会議室にて開催予定。

## 3 お申込み方法

当協会ホームページから別紙申込書にご記入のうえ、お申し込みください。